

被災した女性たちが写真と「声」で記録する東日本大震災

災害と復興

フォトボイス展 (PhotoVoice)

東日本大震災から11年余、風化も心配されています。災害、復興、ジェンダーなどの課題について、女性たちは何を問いかけているのでしょうか。被災した女性たちの写真とメッセージ(声)と共に考えてみませんか。



「ぽぽら」と「ハーモニー」の展示内容は異なります。
ぜひ、両センター併せてご覧ください

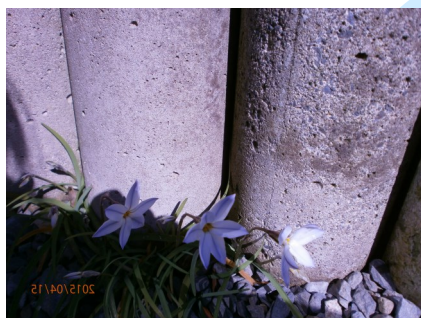
「わたしの原点」
鎌田千瑛美
福島県南相馬市
2014年7月 撮影

他29点 ぽぽら春日部
で展示



「応援花」
ユッピー
宮城県女川町自宅前
2015年4月 撮影

他19点ハーモニー春日部
で展示



春日部市市民活動センター

「ぽぽら春日部」

8月24日(水)から

9月6日(火) 15:00まで

春日部市南1-1-7
ふれあいキューブ4階
Tel:048-731-3550



春日部市男女共同参画推進センター

「ハーモニー春日部」

9月9日(金)から

9月15日(木) 15:00まで

春日部市緑町3-3-17
Tel:048-731-3333



フォトボイス(PhotoVoice)とは

1990年代はじめに、アメリカで開発された手法。写真と社会に発信したいメッセージ(声)を一体のものとして、社会の課題を指摘し、心情も伝えます。社会的に弱い立場の人々の声を伝え、人権の向上や政策提言をめざす有効な方法として、海外では幅広い分野で用いられています。

フォトボイス・プロジェクトは展示やアーカイブ、写真と声集の刊行、インターネットなど、さまざまな媒体を通して、被災した女性たちのフォトボイス(写真と声)を発信しています。

協力:NPO法人フォトボイスプロジェクト
ホームページアドレス
<http://photovoice.jp/>